



通年エコスタイルを試行導入 働きやすい職場と脱炭素を両立

宗像市では、11月1日から、職員が気象状況や執務環境に応じて働きやすい服装で勤務する「通年エコスタイル」を試行的に導入します。

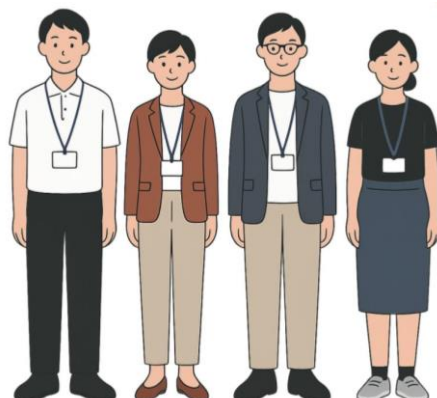
通年化により、職員一人ひとりがノーネクタイやノージャケットなど、TPOに応じた服装を自ら選択します。

公務員としての節度と清潔感を保ちながら、働きやすい執務環境の確保や職員の生産性、健康管理やモチベーションの向上を図ります。

また、長く大切に着られる衣服を選んだり、古着やリサイクル素材で作られた衣服を着用したりして、環境に配慮する「サステナブルファッション」も選択肢の一つとして推奨します。

【服装の例】

トップス	Tシャツ、ポロシャツ、セーターなど
ボトムス	スラックス、チノパン、スカートなど
履物	革靴、スニーカー、ローファーなど



【通年エコスタイル概要】

試行期間：11月1日から令和8年3月31日まで

※運用状況や市民・職員からの意見などを踏まえ、令和8年4月からの本格導入を検討

通年エコスタイルの基本方針：

- ・公務員としての信頼を損なわない、節度ある服装であること。
- ・TPOに応じた服装。社会通念上ジャケットやネクタイが必要とされる場では適切な服装とすること。

【その他の働き方改革の取組】

- ・フレックスタイム制度の試験導入
- ・PC 自動シャットダウンの運用
- ・第2ノー残業デーの設定
- ・休憩室の改修

誰もが快適に働ける職場環境の整備、業務の効率化、市民サービスの向上を進め、「働きたい、働き続けたい職場」の実現を目指します。

【問い合わせ先】

働き方改革について：宗像市人事課 担当：戸成 TEL：0940-36-5051

サステナブルファッションについて：宗像市脱炭素社会推進課 担当：野口 TEL：0940-36-987